

「タオルで迅速な安否確認」

(浜松市 広沢自主防災隊)

平成22年度静岡県知事褒賞受賞

特徴ある活動

広沢自主防災隊では、毎年12月に住民が参加する防災訓練を消防団と協働で実施しており、「隣近所の助け合いで被害を最小限に」をモットーに防災意識を高める消火や救助など体験・実習した訓練を実施している。

特に、安否確認訓練においては住民にタオルを玄関に掲げることによる周辺への安否伝達を取り入れており、住民への周知も徹底している。



タオルを玄関に掲げ安否の伝達

自主防災組織の概要

広沢自主防災隊は市街地から北西へ2Km離れた地域にあり、人口4,680人、世帯数1,701世帯で、住宅密集地で単身世帯も多く住民コミュニティが薄れがちである中、全住民に呼びかけた多くの参加者による防災訓練を実施している。

要援護者においても台帳と地図により把握されており、住民の安全確保のために、自主防災隊と自治会が中心となり一致団結して防災活動を積極的に進めている。



学生も体験した救護訓練